

先進的次世代車普及促進事業

(担当：水・大気環境局自動車環境対策課)

23年度予算額(案) 1.8億円

目的・意義

エネルギー効率が高く、CO₂の排出が少ない次世代自動車等の導入を積極的に推進していくことは、運輸部門における環境対策、特にCO₂排出抑制に大きな効果が得られるものであります。本事業は先進的な次世代車を導入する際に、導入費用の一部補助を行うことで、初期の導入を促進し、本格的な普及につなげることにより、一層のCO₂及び大気汚染物質排出量の削減を図ります。

事業内容

一層のCO₂及び大気汚染物質排出量の削減を図るため、本格的な普及に至っていない先進的な次世代車(ハイブリッドオフロード車、燃料電池自動車等)を対象に、導入に係る事業費の一部を補助します。

補助内容

1. 補助対象者：民間団体等
2. 補助対象事業：
 - (1) ハイブリッドオフロード車の導入(民間団体のみ)
 - (2) 次世代自動車(燃料電池自動車、水素自動車)の導入
※(2)の事業については、新規募集は行いません。
3. 負担割合：環境省 1/2、民間団体等 1/2
 - (1) 通常車両価格との差額の 1/2
 - (2) 導入(リース)費用の 1/2

